

## Model Course 12

### 南葛城山

【葛城第十四経塚(南葛城山鏡宿)】

南葛城山に一本杉の経塚を訪ね、  
紀見峠駅へ

葛城第十四経塚と考えられている場所は2カ所あり、一つは南葛城山山頂近くの一本杉(鏡ノ宿)にあり、もう一つは、麓の光滝寺の中にあると言われている。コース11で、光滝寺を訪ねたので、ここでは、高野口駅から一本杉ハイキングコースで経塚を訪ね、比較的交通の便利な紀見峠駅へ下山する。

高野口駅からは、踏切を渡つて北側にも出られるが、いったん南へ下って大和街道を歩くと、面白みが増す。江戸時代からの旧家、前田邸で右に折れ、大和街道を西へ。呉服店のあるところと右斜めの道に入り、消防倉庫のある角に出たら北へ、明治時代のレンガ造りのトンネルでJR線をぐり、道なりに北上する。やや登りになり、周囲が開けると左に大きなタンクとゴミ処理場がある。このあたりから好展望の丘陵地となり、前方に南葛城山が見える。丘陵地が終わる付近道路に出ると左へ。次の信号で右折し山の手に向かう。大クスがある信太神社は役行者が修行中折顛した場所と伝わる。その先に嵯峨の滝があるので寄つていいといい。このあたりから一本杉ハイキングコースの道標が現れるので、以後はそれにしたがっていく。

九重の集落を抜け、果樹園を絶て樹林帯に入り、九十九折に登っていく。道路歩きに疲れたり、ようやく登山道に入り、一度林道を模倣して一本杉に至る。紀見峠駅へは東に向かうが、西にすぐの南葛城山山頂にも立ち寄っておこう。一本杉からはダイヤモンドトレール(ダイトレ・紀見峠)方面へ。途中で林道に出てひたすら歩くと、阿弥陀山近くでダイヤモンドトレールと合流する。根古峰を過ぎるとやがて下りとなつて岩湧山三合目に着く。紀見峠まで歩くと遠回りになるので、ここで右に折れ下っていく。林道に出たところに、越ヶ滝がある。林道を下っていくと、集落に出るので右に折れると紀見峠駅に着く。

歩行距離 ◆約19km  
歩行時間 ◆5時間40分

体力レベル ★★★★  
登山レベル ★★★★



※歩行距離は水平距離、コースタイムは一般的なペースで歩いた場合の休憩時間を含まない参考タイムです。



### コース情報

役行者ゆかりの信太神社には大クスがある

ひそりとした南葛城山は和泉山脈最高峰

高野口の市街を望む九重からは山道となる

ダイヤモンドトレールの岩湧山三合目でひと息

### アクセス

◆◆◆◆◆

往路

JR和歌山線高野口駅

◆◆◆◆◆

復路

南海高野線紀見峠駅

### アドバイス

消防倉庫のある角を北上すれば、あとは迷うところはない。登りはほとんど車道歩きだが、後半は林道が混じるといえ未舗装ではば登山道と考えてよい。トレッキングシューズが望ましい。ロングコースになるので、飲料水は十分に用意している。信太神社から先は自動販売機などもない。